

new

令和6年(2024年)9月～

新オプション
のご案内

膵臓がんマーカー検査

膵臓がんは、日本人のがん死因第3位で、年々増加しています。

早期には自覚症状に乏しく、進行が早いため発見時には手術不能と診断されることも珍しくありません。

腹部超音波検査では、体型や消化管ガスの影響で膵臓全体が観察できないことがあり、また通常健診の血液検査のみでは膵臓がんを診断することができません。

今回、新設した「膵臓がんマーカー検査 (APOA2i)」は、2024年2月に、膵臓がん補助判断を目的として保険適用が認められたバイオマーカーです。

《検査項目》

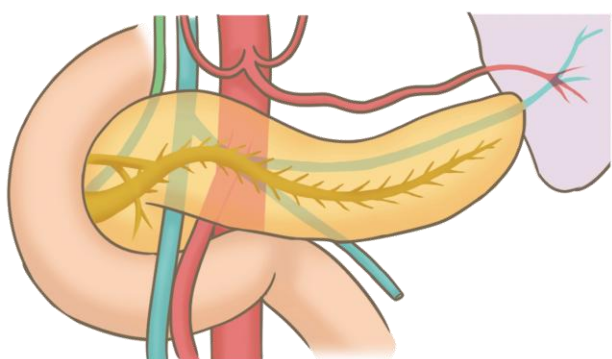
APOA2 アイソフォーム

(検査を特にお勧めする方)

家族性膵がん家系・慢性膵炎・糖尿病・膵嚢胞性疾患 など

※ 腫瘍マーカーセットとの併用も可能

※ すい臓がんの確定診断は専門施設に紹介の上、CT・MRI、超音波内視鏡 (EUS)、内視鏡的膵管造影 (ERP)・膵液細胞診・生検などにより行います。



検査料 5,280円 (税込)

人間ドック及び生活習慣病健診を受診する方が追加できるオプション検査です。

(注意) 膵臓がんマーカー検査の単独検査は実施していません。

[お問合せ・申込み先]

J A高知健診センター